

正味財産増減計算書

平成31年4月1日から令和2年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	103,386,427	109,541,043	△ 6,154,616
基本財産受取利息	102,386,427	108,541,043	△ 6,154,616
基本財産受取配当金	1,000,000	1,000,000	0
特定資産運用益	438,555	1,389,246	△ 950,691
特定資産受取利息	438,555	1,389,246	△ 950,691
受取会費	2,240,000	2,240,000	0
正会員受取会費	2,240,000	2,240,000	0
事業収益	2,640,000	3,284,000	△ 644,000
海外研修事業収益	2,640,000	3,284,000	△ 644,000
雑収益	784,040	706,004	78,036
受取利息	764,040	665,004	99,036
その他雑収益	20,000	41,000	△ 21,000
経常収益計	109,489,022	117,160,293	△ 7,671,271
(2) 経常費用			
事業費	257,602,719	171,091,643	86,511,076
役員報酬	5,317,200	5,317,200	0
給料手当	3,788,988	3,613,440	175,548
退職給付費用	234,000	154,200	79,800
福利厚生費	1,307,212	1,248,292	58,920
出向職員分担金	15,478,600	14,832,500	646,100
会議費	1,670,883	1,359,908	310,977
旅費交通費	1,412,226	1,320,723	91,503
通信運搬費	415,376	272,789	142,587
発送費	1,731,280	1,748,457	△ 17,177
減価償却費	507,541	637,223	△ 129,682
消耗什器備品費	34,076	26,632	7,444
消耗品費	87,955	108,618	△ 20,663
図書資料費	17,946	43,455	△ 25,509
印刷製本費	4,526,773	4,295,291	231,482
光熱水料費	108,057	107,055	1,002
賃借料	4,216,548	4,197,606	18,942
諸謝金	457,850	432,900	24,950
支払助成金	203,658,021	119,138,806	84,519,215
委託費	12,001,209	11,633,340	367,869
雑費	630,978	603,210	27,768
管理費	15,521,587	16,617,124	△ 1,095,537
役員報酬	2,878,800	2,878,800	0
給料手当	2,525,992	2,408,960	117,032
退職給付費用	156,000	102,800	53,200
福利厚生費	871,474	832,195	39,279
出向職員分担金	1,367,400	1,378,500	△ 11,100
会議費	2,786,224	2,507,651	278,573
旅費交通費	617,714	1,054,596	△ 436,882
通信運搬費	178,018	116,910	61,108
減価償却費	192,755	248,332	△ 55,577
消耗品費	37,695	46,551	△ 8,856
図書資料費	34,470	27,432	7,038
印刷製本費	140,520	150,140	△ 9,620
光熱水料費	27,014	26,764	250
賃借料	1,807,092	1,798,974	8,118
支払負担金	1,500,000	1,500,000	0
支払寄付金	130,000	1,280,000	△ 1,150,000
雑費	270,419	258,519	11,900
経常費用計	273,124,306	187,708,767	85,415,539
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 163,635,284	△ 70,548,474	△ 93,086,810

科 目	当年度	前年度	増減
基本財産評価損益等	△ 33,196,672	178,170,156	△ 211,366,828
基本財産売却益	900,000	100,000	800,000
基本財産売却損	△ 315,000	△ 15,623,710	15,308,710
基本財産評価益	109,233,093	225,125,866	△ 115,892,773
基本財産評価損	△ 143,014,765	△ 31,432,000	△ 111,582,765
特定資産評価損益等	1,010,000	△ 729,100	1,739,100
特定資産売却益	1,010,000	0	1,010,000
特定資産評価損	0	△ 490,000	490,000
特定資産償還損	0	△ 239,100	239,100
投資有価証券評価損益等	△ 664,547	△ 505,454	△ 159,093
投資有価証券売却損	△ 70,530	0	△ 70,530
投資有価証券評価益	0	12,239	△ 12,239
投資有価証券評価損	△ 594,017	△ 517,693	△ 76,324
評価損益等計	△ 32,851,219	176,935,602	△ 209,786,821
当期経常増減額	△ 196,486,503	106,387,128	△ 302,873,631
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
過年度助成金返還金	929,142	1,096,841	△ 167,699
過年度旅費返還金	3,960	0	3,960
経常外収益計	933,102	1,096,841	△ 163,739
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	933,102	1,096,841	△ 163,739
当期一般正味財産増減額	△ 195,553,401	107,483,969	△ 303,037,370
一般正味財産期首残高	4,255,667,240	4,148,183,271	107,483,969
一般正味財産期末残高	4,060,113,839	4,255,667,240	△ 195,553,401
II 指定正味財産増減の部			
基本財産運用益	2,954,920	3,460,943	△ 506,023
基本財産受取利息	2,954,920	3,460,943	△ 506,023
基本財産評価損益等	30,073,100	9,777,300	20,295,800
基本財産評価益	30,073,100	9,777,300	20,295,800
一般正味財産への振替額	△ 2,954,920	△ 3,460,943	506,023
基本財産受取利息	△ 2,954,920	△ 3,460,943	506,023
当期指定正味財産増減額	30,073,100	9,777,300	20,295,800
指定正味財産期首残高	99,070,100	89,292,800	9,777,300
指定正味財産期末残高	129,143,200	99,070,100	30,073,100
III 正味財産期末残高	4,189,257,039	4,354,737,340	△ 165,480,301

正味財産増減計算書内訳表

平成31年4月1日から令和2年3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的 事業会計	法人会計	内部取引 等消去	合計
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	64,284,646	39,101,781	0	103,386,427
基本財産受取利息	64,284,646	38,101,781		102,386,427
基本財産受取配当金	0	1,000,000		1,000,000
特定資産運用益	438,547	8	0	438,555
特定資産受取利息	438,547	8		438,555
受取会費	1,120,000	1,120,000	0	2,240,000
正会員受取会費	1,120,000	1,120,000		2,240,000
事業収益	2,640,000	0	0	2,640,000
海外研修事業収益	2,640,000	0		2,640,000
雑収益	719,104	64,936	0	784,040
受取利息	699,104	64,936		764,040
その他雑収益	20,000	0		20,000
経常収益計	69,202,297	40,286,725	0	109,489,022
(2) 経常費用				
事業費	257,602,719	0	0	257,602,719
役員報酬	5,317,200	0		5,317,200
給料手当	3,788,988	0		3,788,988
退職給付費用	234,000	0		234,000
福利厚生費	1,307,212	0		1,307,212
出向職員分担金	15,478,600	0		15,478,600
会議費	1,670,883	0		1,670,883
旅費交通費	1,412,226	0		1,412,226
通信運搬費	415,376	0		415,376
発送費	1,731,280	0		1,731,280
減価償却費	507,541	0		507,541
消耗什器備品費	34,076	0		34,076
消耗品費	87,955	0		87,955
図書資料費	17,946	0		17,946
印刷製本費	4,526,773	0		4,526,773
光熱水料費	108,057	0		108,057
賃借料	4,216,548	0		4,216,548
諸謝金	457,850	0		457,850
支払助成金	203,658,021	0		203,658,021
委託費	12,001,209	0		12,001,209
雑費	630,978	0		630,978
管理費	0	15,521,587	0	15,521,587
役員報酬	0	2,878,800		2,878,800
給料手当	0	2,525,992		2,525,992
退職給付費用	0	156,000		156,000
福利厚生費	0	871,474		871,474
出向職員分担金	0	1,367,400		1,367,400
会議費	0	2,786,224		2,786,224
旅費交通費	0	617,714		617,714
通信運搬費	0	178,018		178,018
減価償却費	0	192,755		192,755
消耗品費	0	37,695		37,695
図書資料費	0	34,470		34,470
印刷製本費	0	140,520		140,520
光熱水料費	0	27,014		27,014
賃借料	0	1,807,092		1,807,092
支払負担金	0	1,500,000		1,500,000
支払寄付金	0	130,000		130,000
雑費	0	270,419		270,419
経常費用計	257,602,719	15,521,587	0	273,124,306
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 188,400,422	24,765,138	0	△ 163,635,284

科 目	公益目的 事業会計	法人会計	内部取引 等消去	合計
基本財産評価損益等	△ 41,759,697	8,563,025	0	△ 33,196,672
基本財産売却益	60,000	840,000		900,000
基本財産売却損	△ 21,000	△ 294,000		△ 315,000
基本財産評価益	19,785,442	89,447,651		109,233,093
基本財産評価損	△ 61,584,139	△ 81,430,626		△ 143,014,765
特定資産評価損益等	1,010,000	0	0	1,010,000
特定資産売却益	1,010,000	0		1,010,000
投資有価証券評価損益等	△ 641,037	△ 23,510	0	△ 664,547
投資有価証券売却損	△ 47,020	△ 23,510		△ 70,530
投資有価証券評価損	△ 594,017	0		△ 594,017
評価損益等計	△ 41,390,734	8,539,515	0	△ 32,851,219
当期経常増減額	△ 229,791,156	33,304,653	0	△ 196,486,503
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
過年度助成金返還金	929,142	0	0	929,142
過年度旅費返還金	990	2,970		3,960
経常外収益計	930,132	2,970	0	933,102
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	930,132	2,970	0	933,102
他会計振替前当期一般正味財産増減額	△ 228,861,024	33,307,623	0	△ 195,553,401
他会計振替額	29,572,383	△ 29,572,383	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 199,288,641	3,735,240	0	△ 195,553,401
一般正味財産期首残高	2,500,755,551	1,754,911,689	0	4,255,667,240
一般正味財産期末残高	2,301,466,910	1,758,646,929	0	4,060,113,839
II 指定正味財産増減の部				
基本財産運用益	2,954,920	0	0	2,954,920
基本財産受取利息	2,954,920	0		2,954,920
基本財産評価損益等	30,073,100	0	0	30,073,100
基本財産評価益	30,073,100	0		30,073,100
一般正味財産への振替額	△ 2,954,920	0	0	△ 2,954,920
基本財産受取利息	△ 2,954,920	0		△ 2,954,920
当期指定正味財産増減額	30,073,100	0	0	30,073,100
指定正味財産期首残高	99,070,100	0	0	99,070,100
指定正味財産期末残高	129,143,200	0	0	129,143,200
III 正味財産期末残高	2,430,610,110	1,758,646,929	0	4,189,257,039

財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

公益法人会計基準（平成20年4月11日、平成21年10月16日改正。内閣府公益認定等委員会。）を採用しています。

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

- ① 満期保有目的の債券 該当ありません。
- ② 満期保有目的の債券以外の債券
 - 時価のあるもの 決算日の市場価格に基づく時価法によっています。
 - 時価のないもの 取得原価法によっています。

(2) 引当金の計上基準

退職給付引当金は、期末退職給与の自己都合要支給額に相当する金額を計上しています。

(3) 固定資産の減価償却の方法

什器備品は、定額法によっています。

(4) リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっています。

(5) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

2 会計方針の変更

該当ありません。

3 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりです。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当 期 増加額	当 期 減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	4,033,098,877	515,367,350	517,795,676	4,030,670,551
出資証券	100,000,000	0	0	100,000,000
特定預金	41,216	0	0	41,216
小 計	4,133,140,093	515,367,350	517,795,676	4,130,711,767
特定資産				
退職給付引当資産	735,000	390,000	0	1,125,000
開拓畜産・酪農生産基 盤強化事業積立資産	133,990,000	0	133,990,000	0
開拓営農概要積立資産	0	1,000,000	0	1,000,000
備品取得積立資産	3,000,000	0	1,650,000	1,350,000
小 計	137,725,000	1,390,000	135,640,000	3,475,000
合 計	4,270,865,093	516,757,350	653,435,676	4,134,186,767

注 当期増加額には、取得、購入等が含まれ、当期減少額には、償還等が含まれます。

4 基本財産及び特定資産の財源等の内訳
基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりです。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
投資有価証券	4,030,670,551	(129,143,200)	(3,901,527,351)	(0)
出資証券	100,000,000	(0)	(100,000,000)	(0)
特定預金	41,216	(0)	(41,216)	(0)
小 計	4,130,711,767	(129,143,200)	(4,001,568,567)	(0)
特定資産				
退職給付引当資産	1,125,000	(0)	(1,125,000)	(1,125,000)
開拓畜産・酪農生産基盤強化事業積立資産	0	(0)	(0)	(0)
開拓営農概要積立資産	1,000,000	(0)	(1,000,000)	(0)
備品取得積立資産	1,350,000	(0)	(1,350,000)	(0)
小 計	3,475,000	(0)	(3,475,000)	(1,125,000)
合 計	4,134,186,767	(129,143,200)	(4,005,043,567)	(1,125,000)

5 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高
固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりです。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	4,003,574	2,384,493	1,619,081

6 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳
指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりです。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
指定正味財産受取利息の振替額	2,954,920

7 金融商品の状況に関する事項

(1) 金融商品に対する取り組み方針

当法人は、法人運営の財源の大部分を運用益によって賄うため、債券、デリバティブ取引を組み込んだ複合金融商品により資産運用します。

当法人が利用するデリバティブ取引は、デリバティブを組み込んだ複合金融商品（仕組債）のみであり、一定の金額を限度としています。なお、投機目的のデリバティブ取引は行わない方針であります。

(2) 金融商品の内容及びそのリスク

投資有価証券は、債券、デリバティブ取引を組み込んだ債券（仕組債）であり、発行体の信用リスク、市場リスク（金利の変動リスク、為替の変動リスク及び市場価格の変動リスク）にさらされています。

なお、投資有価証券には、リスクが高いものとして、中途解約が著しく制約されていることにより、満期到来までに資金化することが極めて困難な流動性に乏しい債券は含まれていません。

(3) 金融商品のリスクに係る管理体制

① 資産の管理運用規程に基づく取引

金融商品の取引は、当法人の資産の管理運用規程に基づき行います。

② 信用リスクの管理

債券及び仕組債については、発行体の信用情報を定期的に把握し、理事会に報告します。

③ 市場リスクの管理

債券及び仕組債については、時価の状況を定期的に把握し、理事会に報告します。

附属明細書

1 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表の注記に記載しているのを省略しています。

2 引当金の明細

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	735,000	390,000	0	0	1,125,000